

新年のご挨拶



自衛隊愛媛地方協力本部長
一等陸佐 川内 康孝

愛媛県自衛隊協力諸団体の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は自衛隊愛媛地方協力本部に対し格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

旧年は、一昨年来より続く新型コロナウイルス感染拡大が一層激しさを増し、相次ぐ全国的な活動自粛の中、我々も同様にイベントや行事が軒並み中止となり、各種活動が大きく制約を受けました。一方で少子化とそれによる自衛隊入隊適齢者数の減少により、必要とする人材の確保が極めて困難な状況も変わらず、さらには退職自衛官の再就職への影響も懸念される所です。

このような中、協力諸団体の皆様の県内各所でのご支援、ご協力は、我々地方協力本部の隊員募集や就職援助の各種業務に直結するものであり大変重要なものであると認識しております。我々が活動できるのは皆様のご苦勞の賜物であり、この場をお借りして重ねてお礼申し上げます。

コロナウイルスの終息を願ってやみませんが、本年も我々愛媛地本は、自衛隊員と愛媛県民の架け橋として、より一層、自衛隊の人的基盤の充実発展や退職後の隊員の進路に寄与していく所存でありますので、引き続きのご支援をお願いいたします。

最後に、皆様のご家族共々のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

呉地方総監の激励



愛媛地本状況説明の様子

令和3年11月30日(火) 本部において、海上自衛隊呉地方総監 園田海将 による地本激励訪問を受けました。

園田海将は、本部長をはじめ、副本部長、各課長による出迎えの中、本部庁舎に到着され、本部長との懇談の後、状況説明を受けられました。園田海将は、愛媛県及び愛媛地本の概要を把握されるとともに、募集・援護各業務遂行状況等について確認されました。

その後、海上自衛隊隊員7名との懇談の中で、勤務の状況及び募集広報に対して海上自衛隊がもつ力を入れるべき取組み等について忌憚のない意見を求められ、活発な意見交換ができました。



海上自衛隊員との懇



体験搭乗



搭乗時の様子

令和3年12月18日(土) 松山駐屯地において、第14飛行隊の支援を受け、県内の募集対象者等41名に対してUH体験搭乗を実施しました。

前日までの悪天候で実施できるか不安でしたが、気温は低いものの天候は回復し、予定通り実施されました。今回は、道後温泉や松山城を含む約10分間にわたる空の旅を満喫しました。参加者からは「松山城と伊予灘が凄くきれいだった。」「ヘリコプターに初めて搭乗する事に少し不安があったが、揺れもなく安心して搭乗できた。」「等の声がありました。中には、搭乗前の短い時間の中で飛行隊の要員に「陸自パイロットになるための過程」について質問をしている方もいました。

今後各部隊等の協力を得て、自衛隊の活動等について地域住民の方々により理解していただけるように募集・広報活動を実施します。



艦艇広報を実施

今治市海事都市交流委員会が主催する「バリシップ2021船の見学会」に合わせ、令和3年10月9日(土) 今治港において呉基地を母港とする海上自衛隊呉警備隊に所属の「水中処分母船4号」による艦艇広報を実施し、事前予約の83名が参加しました。

新型コロナウイルス感染症対策のため規模縮小での開催となりましたが、「水中処分母船4号」の充実した広報内容により、海上自衛隊の魅力が発信でき、その存在を身近に感じて頂くことができました。また、海事都市の未来を担う人材育成に貢献することでき、自治体とのより良い関係の礎となりました。

今後も自治体との連携を強化するとともに様々な広報活動を通じて、自衛隊の魅力をお伝えしていきたいと思っております。



艦艇広報の様子(水中処分母船4号) 今治港にて



令和3年10月26日(火)いよぎんビジネスサービス株式会社において、若年定年退職予定隊員に対し、今年度2回目のインターンシップを実施しました。

インターンシップは定年退職後の再就職先を検討する際の職域の理解、拡大及び再就職者の早期離職防止を図るとともに、受け入れ企業に対し自衛官の有用性を周知するために実施するものです。今回は、いよぎんビジネスサービス株式会社において、4名の定年退職予定隊員の参加を得て実施しました。

まず、会社概要、理念、具体的な業務内容について説明を受け再就職に必要な資質等を確認した後、採用後実際に勤務する職場を見学しました。見学の際には勤務している自衛隊OBの姿も見られ、企業において元自衛官が信頼されて勤務しているところを見学することができ、パンフレットや求人票からだけではわからない職場の雰囲気も感じることができました。また自衛隊OB社員との懇談では、仕事内容に対する不安や疑問を解消でき、再就職に向けて意識を高めることができました。

引き続き再就職に向けた不安解消及び適職に就職できるよう、隊員の希望に応じた受け入れ企業の開拓を行う等、更にインターンシップの内容を充実していきます。

愛媛地本援護課で遺族援護業務を担当している竹島3空佐です。本日は、遺族訪問の時に、私が感じたことをお話しさせていただきます。

私は、令和2年10月に着任し遺族援護業務を引き継ぎました。これまで、ご遺族と接する機会がなかったため、どのように接すればいいのか分からず不安を感じていました。そのような中で、初めてご遺族を訪問したのは、ちょうど1年前でした。訪問先では、笑顔で迎えて頂き、労いの言葉まで掛けて頂きました。皆さんの表情は、私が訪問前に想像していたものとは全く違い、そこにはとても素敵な笑顔が溢れていました。気が付けば、不安は消え、「また、お会いしたい。」と思うようになっていたことを思い出します。しかし、その笑顔の下には、突然、最愛のご家族を失うという悲しみの経験があり、それでもなお、周りの方や私達にまで優しく接する心情を思うと胸が熱くなります。

今年度は、12月1日から3日の間で愛媛県在住のご遺族を訪問させて頂きました。ご遺族が高齢となる中、新型コロナウイルス感染症予防のため外出も思うようにできなくなっているというお話がありました。追悼式や音楽イベントが再開されれば、ご案内するとともに参加を希望するご遺族のために何ができるかを考えたいと思います。最後にありますが、殉職隊員のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族皆様のご健勝をお祈り申し上げます。



遺族訪問先での様子



会社概要等の説明



自衛隊OB社員との懇談

今年の顔！
愛媛地本の
年男！



新居浜出張所
岸岡陸曹長

「老虎と呼ばれないように頑張ります!!!」仕事もプライベートも充実した1年にしたいと思います。



宇和島地域事務所
山本陸曹長

今年の抱負を述べたいと思います。抱負は「虎穴に入らずんば虎子を得ず」です。意味は、何事もリスクを取らなければ大きな成果を得るのは難しいという教訓です。欲しいものは待っていてもゲットできない！どんどん自分で動こう！仕事においても私生活においてもわき目を振らず全力でトライしていこうと思います。



人事

転入

- ◇舞鶴警備隊から
募集課長補佐へ
(3年12月20日付)
- 募集課長へ
2等海佐 亀井 良之
(4年1月18日付)

愛媛地本へようこそ♪

転出

- ◇募集課長から
佐伯基地分遣隊へ
2等海佐 外村 洋
(4年1月18日付)

新天地での活躍をお祈りしています

昇任

- ◇宇和島地域事務所
陸曹長 高橋 智徳
(4年1月1日付)

おめでとうございます！

定年退官

- ◇新居浜出張所
1等陸尉 岡本 文彰
(3年11月3日付)

◇募集課

- 准陸尉 松本 恵治
(3年12月7日付)

長年のご勤務お疲れさまでした

★ イベント情報 ★

日時	イベント名	場所
3月19日(土) 20日(日)	艦艇広報	八幡浜港新ターミナル (八幡浜市1581-21)

★ 採用試験情報 ★

採用種目	受付期間	試験日	応募資格
自衛官 候補生 男女	【第7回】 1/17(月)～31(月)	【第7回】 2/5(土)	18歳以上33歳未満の者

あけまして
おめでとうございます

令和4年がスタートしました。私は年末年始の休暇で断捨離をし、すっきり新年のスタート!と思っておりましたが、思いとおりにはならず...笑今年もコツコツ頑張ります!みなさんはどんなスタートをきられましたか?さて、新型コロナウイルスが再び猛威を振っています。コロナに負けず健康に過ごすよう頑張ってくださいませ。さて、本誌は愛媛地本の活動を年間4回発行します。つたない編集ですが、ぜひ読んでください。本年もよろしくお願ひ致します。

今年も「愛媛地本」をよろしくっ千◎

